

2021年度第2回運営推進会議

デイケアの家おしどり報告書

法人理念：**人にしてもらいたいと思うことを、人にもしなさい**

おしどりテーマ：**ひとり一人を大切に**



社会福祉法人
近江ちいろば会
デイケアの家おしどり
2022年3月21日
管理者 森川栄美子

皆様、日頃は社会福祉法人近江ちいろば会デイケアの家おしどりの運営にご支援いただきありがとうございます。なかなか収まらないコロナウイルスですが感染対策を行いつつご利用して下さる皆様とともに日々楽しく活動しております。

今回も感染が収まらない状態にありますので遅くなりましたが紙面にてご報告申し上げます。

今回は法人内の業務改善活動で発表させていただいた内容をご報告いたします。

2021年度の業務改善活動はご利用者様にその方らしくお元気に過ごしていただくために、午後の活動の見なおしをテーマにしました。法人で発表したものを簡単にまとめました。よろしく願いいたします。

私たちは昼食の後にうたた寝をされているご利用者様に楽しい活動を通して元気にお過ごしいただけたらと考えて午前と午後のご様子を分析しました。

一日の過ごし方を個人ごとにみてみると

午前		
1	ウォーキング：個別活動・入浴・機能訓練	ラジオ 体操・ 口腔体 操
2	ウォーキング・個別活動・機能訓練	
3	個別活動・機能訓練	
4	ウォーキング・個別活動	
5	個別活動・入浴	

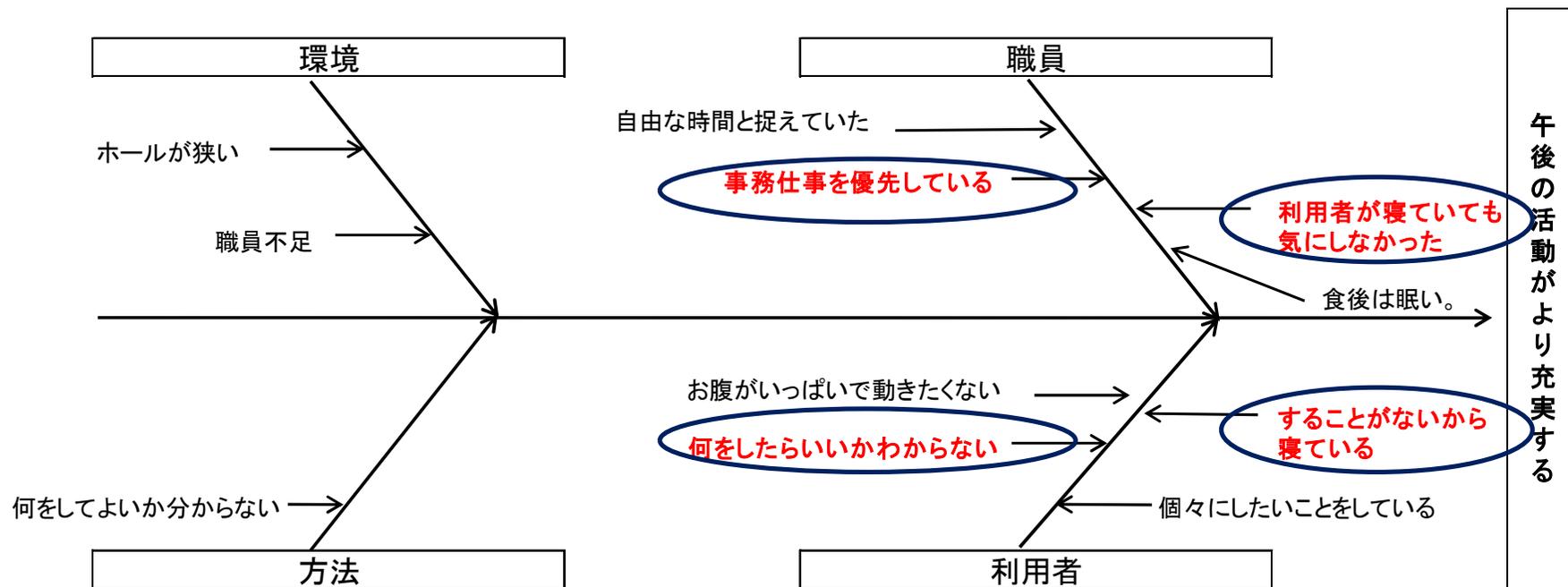
午前：
入浴・機能訓練・ウォーキング・体操などが休憩を挟んで
実施されどの方も活動が充実しているといえる

午後		
1	個別活動	百歳体操・おやつ・振り返り
2	テレビ	
3	うたた寝	
4	入浴	

午後：
人によって不活動な時間帯があることが分かった。
午後の活動を充実したものにすることを目指してこのテーマを選定した。

食後はお腹が満たされてウトウトしてしまいますが、その他にも不活動になる要因がないか分析をした結果以下の問題点が見つかりました。

要因分析 特に何もせずうとうとしているのはなぜか？



対策・工夫



皆さんに午後も楽しく活動的に楽しんでいただくにはどうしたらよいか対策を考えた結果、以前より皆さんが楽しんで参加されていたボッチャやボーリング又は体を動かすレクリエーションを中心とした活動をすることにしました。

- ✓ 全員で取り組めるレクリエーションをリスト化
- ✓ 体を動かすレクリエーションを中心とした活動を計画
- ✓ 午後の活動を“遊びリテーション”と定義

遊びリテーション紹介



①ボッチャ





遊びリテーション
②足ボール回しリレー

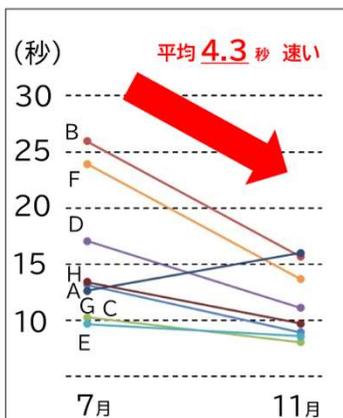
遊びリテーション
③棒サッカー



9月から11月
 皆さんが楽しんで遊びリテー
 ション参加された結果、気持
 ちや心の満足度の上昇と体力
 の向上が見られました。

Time Up & Go Test

対象者	7月(秒)	11月(秒)	差	向上率
A	13.19	8.94	-4.25	32.2
B	25.96	15.67	-10.29	39.6
C	10.28	8.06	-2.22	21.6
D	17.06	11.13	-5.93	34.8
E	9.69	8.61	-1.08	11.1
F	23.93	13.68	-10.25	42.8
G	12.65	16.00	3.35	-26.5
H	13.43	9.72	-3.71	27.6
平均	15.8	11.5	-	22.9

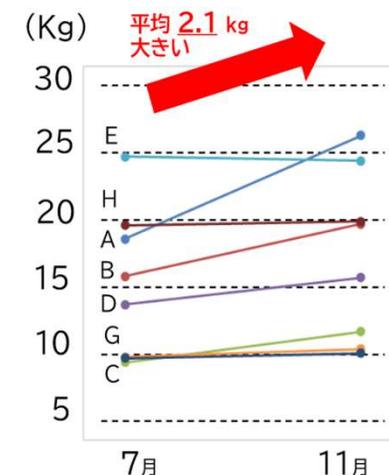


7月と比べて、11月は平均 **4.3 秒** 速い！

体力測定結果

握力

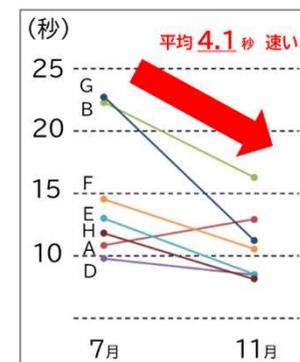
対象者	7月(kg)	11月(kg)	差	向上率
A	18.6	26.3	7.7	41.4
B	15.8	19.7	3.9	24.7
C	9.4	11.7	2.3	24.5
D	13.7	15.7	2	14.6
E	24.7	24.4	-0.3	-1.2
F	9.8	10.4	0.6	6.1
G	9.7	10.1	0.4	4.1
H	19.6	19.9	0.3	1.5
平均	15.2	17.3	-	14.5



7月と比べて、11月は平均 **2.1 kg** 大きい

5回立ち上がり

対象者	7月(秒)	11月(秒)	差	向上率
A	10.85	12.93	2.08	-19.2
B	22.28	16.29	-5.99	26.9
D	9.8	8.49	-1.31	13.4
E	13.02	8.53	-4.49	34.5
F	14.55	10.57	-3.98	27.4
G	22.73	11.25	-11.48	50.5
H	11.83	8.16	-3.67	31.0
平均	15.0	10.9	-	23.5



7月と比べて、11月は平均 **4.1 秒** 速い！

効果の確認について（有形・無形の効果）

（有形の効果）

- ・利用者さんの満足度が上がった
- ・体力測定の数値が向上した

（無形の効果）

- ・利用者さん、職員の運動量が増えた
- ・活動が定着したことで職員が動きやすくなった

（派生の効果）

- ・午後のレクリエーションを、遊びとリハビリが融合した「遊ビリテーション」として位置付けて行い、楽しく体を動かすことができるようになった
- ・利用者さんの得手、不得手を知ることができた



以上2021年度第2回運営推進会議の内容とさせていただきます。言葉足らずや内容のわかりにくい箇所等ございましたら遠慮なく声をかけていただけましたら幸いと存じます。
今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

デイケアの家おしどりスタッフ一同

